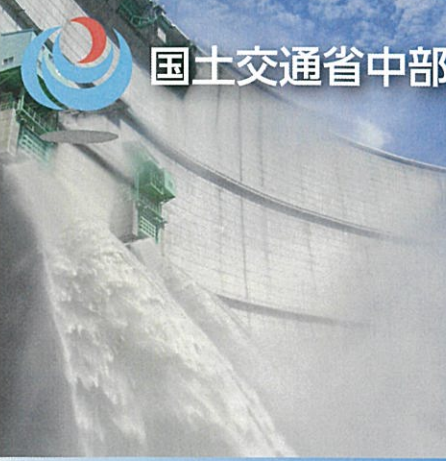




国土交通省中部地方整備局



エントリー締切
6/12金
学年・学部学科は
不問です。

期間

7月～**9月**

インターンシップ受付中

内容

技術系職員※としての就業体験実習です。

※土木、デジタル・電気・電子、機械、建築、物理、化学、農学、農業農村工学、林学

対象

**高校、高等専門学校、大学
(大学院含む)の生徒・学生**

詳細は
こちら!



インターンシップHP
(応募方法・実習内容)

インターンシップを希望される学生のみならず、ご担当者様へ

就業体験実習は、所属する学校の推薦状が必要です。インターンシップを希望される場合は、学校を通じて申し込み手続きを行ってください。

※夏季以外のインターンシップについても、2月までは随時受け付けています。お気軽にご相談ください。



国土交通省中部地方整備局

企画部企画課 インターンシップ担当
©0800-500-3166(通話無料) ✉cbr-kikaku@mlit.go.jp

●本イベントは、採用選考活動の一環として行われるものではありません。



採用Instagram

★2025年度から一般職教養区分が
新設されました!
詳しくはQRコードをチェック!

(人事院HP)





インターンに参加する前後のリアルな声を聞いてみました 中部地方整備局インターン

Before After

Before

県や市の仕事とは何が違うの?そもそも仕事の規模感がどの程度なのかわからない…

After

同じ公務員でも、やはり国はスケールの大きな仕事をしていることが実感できて良かった。



国の規模だからこそできることがある

Before

民間志望の友人が多くて、公務員の仕事を気軽に聞ける相手がないから、進路を考えるうえでの判断材料が足りない…

After

働いている方に直接質問ができ、民間企業と仕事が似ているところ、違うところを体験のなかで知ることができました!

働いている方からリアルな現場の声が聞けた



Before

いろんなところを飛び回っていて現場に毎日出張してしろう。1日のスケジュールの想像がつかない…

After

自治体や企業との打合せ、検査、安全パトロールなど実際の業務を体験し、1日の仕事の流れを知ることができ、より明確なイメージができました!!

一日の仕事の流れを理解できた



「厳しい」「お堅い」そんなイメージとは全然違う



Before

国土交通省の仕事って厳しくてお堅いイメージ……

After

もちろん仕事は難しそうですが、職場の皆さんは体験前に想像していたよりも温かくて和やかな雰囲気でお仕事をしていて、イメージが変わりました!